

○水生生物モニタリング調査結果一覧（猪苗代湖（北岸）I・猪苗代湖（南岸）J）

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
J-1	○	○	○	○	○	○

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
J-1 (表層)	37.4203°	140.1008°	H29.10.18	13:50	14:30	16.3	15.4	砂	7.5Y 6/3	シジミ	3.5	>3.5		
J-1 (下層)						15.9								

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
J-1 (表層)	37.4203°	140.1008°	H29.10.18	13:50	7.6	<0.5	1.7	10.0	10.7	0.06	0.7	<1	0.5	N.D. (0.0012)	0.0084	—
J-1 (下層)					6.9	<0.5	1.8	9.7	10.8	0.06	0.9	<1	0.9	N.D. (0.0012)	0.0077	0.00071

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
J-1	37.4203°	140.1008°	H29.10.18	14:30	6.5	394	34.9	2.3	4.4	2.683	0.1	1.4	23.8	66.2	4.6	3.9	0.18	4.8	22	170	0.21

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
I-1 I-2 (北岸)	湖内 および 長瀬川	37.5047° 37.4995°	140.1143° 140.1409°	H29.10.19	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	42	2.9	未成魚/成魚	動物プランクトン、水生昆虫類	内臓除去	12.4	1.4	11	0.20	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	48	0.87	未成魚/成魚	—	—	4.86	0.46	4.4	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus</i>	カマツカ	127	1.8	未成魚/成魚	—	—	5.43	0.73	4.7	0.38	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	6	2.9	成魚	藻類	内臓除去	26.4	3.4	23	0.73	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	3	2.6	成魚	ヌマエビ ^レ 属、植物片	内臓除去	27.5	3.5	24	0.42	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	3	1.7	成魚	魚類	内臓除去	44.5	5.5	39	0.11	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サシイサシ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	12	3.0	未成魚/成魚	ハゼ ^レ 科、ワカサギ ^レ 、エビ ^レ 類	内臓除去	24.0	3.0	21	0.20	
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.79	成魚	コクチバス	内臓除去	8.60	0.70	7.9	—	
				H29.10.18	粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.22	—	—	—	7.00	0.90	6.1	—	
J-1 (南岸)	湖内 および 鬼沼周辺	37.4203°	140.1008°	H29.10.18	藻類・植物	—	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.017	—	—	—	N.D.	N.D. (1.8)	N.D. (1.7)	—
					藻類・植物	双子葉植物	スイレン	スイレン	<i>Nuphar japonicum</i>	コウホネ	—	0.32	—	—	—	1.5	N.D. (0.27)	1.5	—	
					藻類・植物	双子葉植物	ナス	シツカ ^レ シ	<i>Nymphoides peltata</i>	アサザ	—	0.33	—	—	—	1.1	N.D. (0.26)	1.1	—	
					藻類・植物	単子葉植物	ホトケカ	トチカ ^レ ミ	<i>Elodea nuttallii</i>	コカナダモ	—	0.13	—	—	—	2.7	N.D. (0.42)	2.7	—	
					節足動物	軟甲	エビ ^レ	テナガ ^レ エビ ^レ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	286	0.11	未成体/成体	—	—	6.30	0.60	5.7	—	
					軟体動物	腹足	原始紐舌	タニシ	<i>Bellamyia japonica</i>	オオタニシ	15	0.071	成体	—	—	1.6	N.D. (0.98)	1.6	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	51	2.1	未成魚/成魚	—	—	13.4	1.4	12	0.25	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	179	2.5	未成魚/成魚	藻類	内臓除去	8.9	1.1	7.8	0.36	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	10	3.2	成魚	不明消化物	内臓除去	16.1	2.1	14	0.49	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	2	1.2	成魚	カマツカ、ヨシボ ^レ リ属、スジ ^レ エビ ^レ	内臓除去	50.0	5.0	45	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	サクラマス	1	0.81	成魚	空胃	内臓除去	75.7	8.7	67	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サシイサシ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	4	1.7	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	91.7	9.7	82	0.36	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイワ ^レ シ ^レ ヨウ	<i>Channa argus</i>	カムルチー	2	0.037	未成魚	不明消化物	内臓除去	16.9	1.9	15	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ ^レ	<i>Rhinogobius kurodai</i>	トウヨシノボリ	19	0.019	未成魚/成魚	—	—	11.8	2.3	9.5	—	
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.14	未成魚	空胃	内臓除去	5.96	0.76	5.2	—	
					脊椎動物	両生	無尾	—	—	—	3	0.031	成体	—	—	N.D.	N.D. (1.4)	N.D. (1.2)	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。